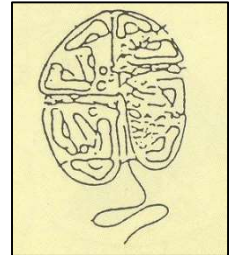


令和7年度赤潮注意報第4号

令和7年(2025年)8月6日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ 徳山湾で魚介類を斃死させる カレニア ミキモトイが発生しています！

発 生 日	令和7年(2025年)8月5日(火)
発 生 海 域	徳山湾
赤 潮 構 成 種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27℃、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μ m $\times$ 23~33 μ m

調 査 結 果			
観測場所	細胞数	備 考	
蛇島東	427 個/ml	8月5日 15:24	27.6℃-水深 0.5m
徳山湾南部	158 個/ml	8月5日 15:11	28.4℃-水深 0.5m
新南陽沖	117 個/ml	8月5日 07:01	28.2℃-水深 0.5m
戸田沖	2 個/ml	8月5日 07:16	28.8℃-水深 0.5m
笠戸湾	2 個/ml	8月5日 14:31	29.5℃-水深 0.0m
徳山湾口	1 個/ml	8月5日 14:52	27.4℃-水深 0.5m

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報 (魚類へい死目安): 5,000 個/ml】

特 記 事 項
○本種は過去、 本県で最も大きな漁業被害が発生 したプランクトンです。
○本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
○このため、 海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります ので、十分に注意して下さい。
○また、 室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認 されています。

留 意 事 項
○今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け $\times$ 出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
○漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
○なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
○また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず (被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>